

橋下市長様へ

当支部団員の方より投稿を頂きました・・・匿名

本書を橋下市長に送付したもようです。

■謹啓 大阪市長 橋下 徹 様

橋下市長様に於かれましては、現職国会議員 7 人を擁して幸先良き日本維新の会が発足されたことを、心からお祝い申し上げます。不肖、在日 70 有余年、何時しか、多くの日本戸籍の孫、曾孫を迎えこの骨、この地に埋める宿命の翁でございます。

最近の日韓の軋みには、この老生は素抜く心を痛めております。今日の（朝日 9 月 13 日）夕刊に日本維新の会代表に就く橋下大阪市長の韓国との竹島領有権問題について「韓国が何に怒っているのか、かつての日本の植民地政策と絡み、竹島は韓国のプライドそのもの、多くの日本人はその認識を持っていない。相手と論戦するには相手の立場を知らなければ、近代史教育に力を入れる必要がある」この記事を読み、実に快刀乱麻を断つ、即答発言に、この老生の脳裏には、日本の未来を背負う若き政治家茲にありと深く、感銘を受けました。この老生、日本の誰にも負けない、軍国少年から一夜で、韓国人になり日韓の歴史に興味を持つようになり、非才浅学ながら、特に「竹島＝独島」に関しては成り行きを見守って参りました。

「竹島＝独島」に関する、日韓の学者の著書は殆んど目を通しました、その結果、1849 年から日本の島根県編入の桂内閣閣議決定、1905 年までの 56 年間に既に 5 カ国から国際的に、韓国の領土と認知されていたのです。その根拠は、その時代列強国が競って、領土拡張政策をしていた時代です。フランスは 1849 年、世界地図にない岩礁を見つけ「リアンクル」と自国の船名を付けながら自国領にして無いのです。

（当時フランスは日本に先立ち江華島を侵略、奎章閣の書物を略奪する時代です）ロシアはアジア侵攻時代 1854 年、艦船が世界地図にない島を発見、自国の船名を付けながら自国領にしてないのです。又、イギリスは 1833 年、南アメリカ最南端のフオ克蘭島の小さい島まで自国の領土にするイギリスが 1855 年、やはり地図に無い島を初めて見つけた事で、自国船名を付けながらも自国領にしてないのです。

1857 年然り、それは明らかに何処の国が見ても地理上韓国領に属する島の証しなのです。フランスがリアンクルと名付けて 56 年間日本もリアンクル島と称号し、1905 年、島根県編入から竹島になるのです。この老生、思うに人は目に見える所は行って見るもの、1000 年もの間、日韓の間で「竹島＝独島」を何方が先に認識したかを論じ合うことは全く不毛な国粹主義的思想以外、何も無いと思います。「竹島＝独島」は正に日韓の近代史の縮図そのものと思います。橋下市長も、ご存知とは思いますが、資料を数点同封致します。未来の日韓の為にも橋下市長如きお方が国政を担って頂きたいと思います。日本維新の会が次期選挙で国政を担う政党に成る事を祈っています。橋下市長の今日の談話に益々敬愛の念を強くしました。橋下市長の益々のご健勝を祈ります。

敬具

2012 年 9 月 13 日

在日の一老人より

大阪市長 橋下 徹 様